

使用済み商用車架装物 解体マニュアル

タンクローリ(給水・散水)

給水車・散水車

1. 解体マニュアルは一般的な事例を示しています。掲載している図、表は実物と異なる場合がございますのでご了承ください。
2. 解体作業に伴う作業上の注意事項、事前選別対象部品、環境負荷物質の取り扱い等につきましては、「使用済み商用車架装物解体マニュアル（新明和工業株式会社 共通編）」を併せてご覧ください。
3. このマニュアルは解体方法に関する参考資料としてご提供するものですので、実際の解体作業においては各社様のご判断により作業を進めてください。

内 容

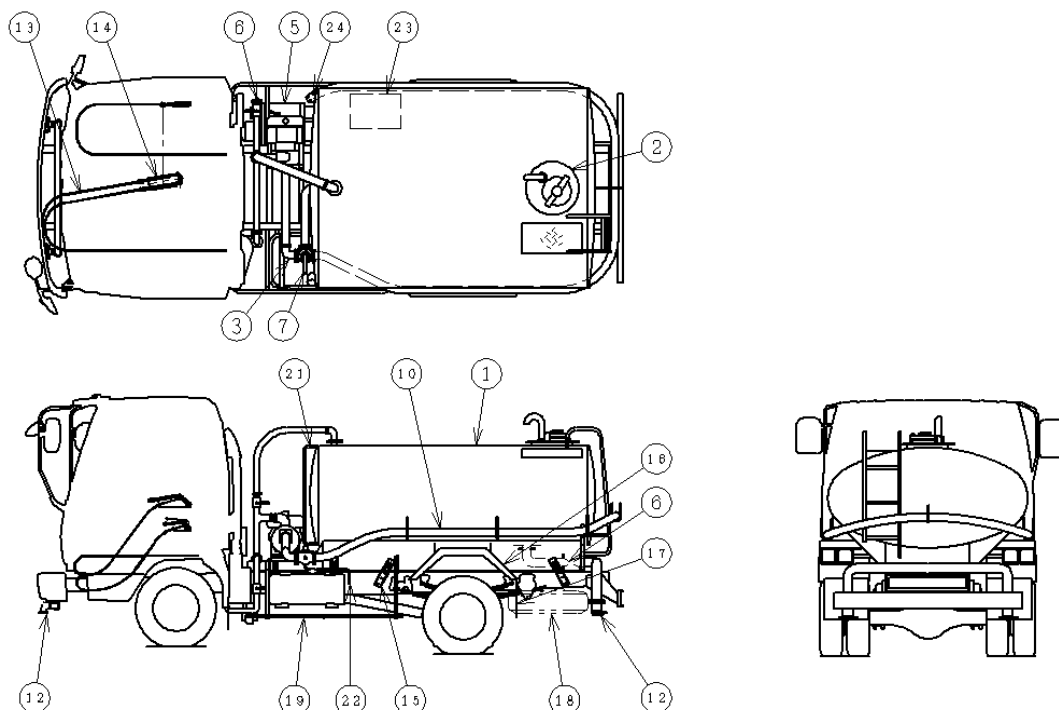
1. 給水車・散水車 架装物の構造概要
2. 給水車・散水車 架装物の解体マニュアル
3. お問い合わせ窓口

新明和工業株式会社

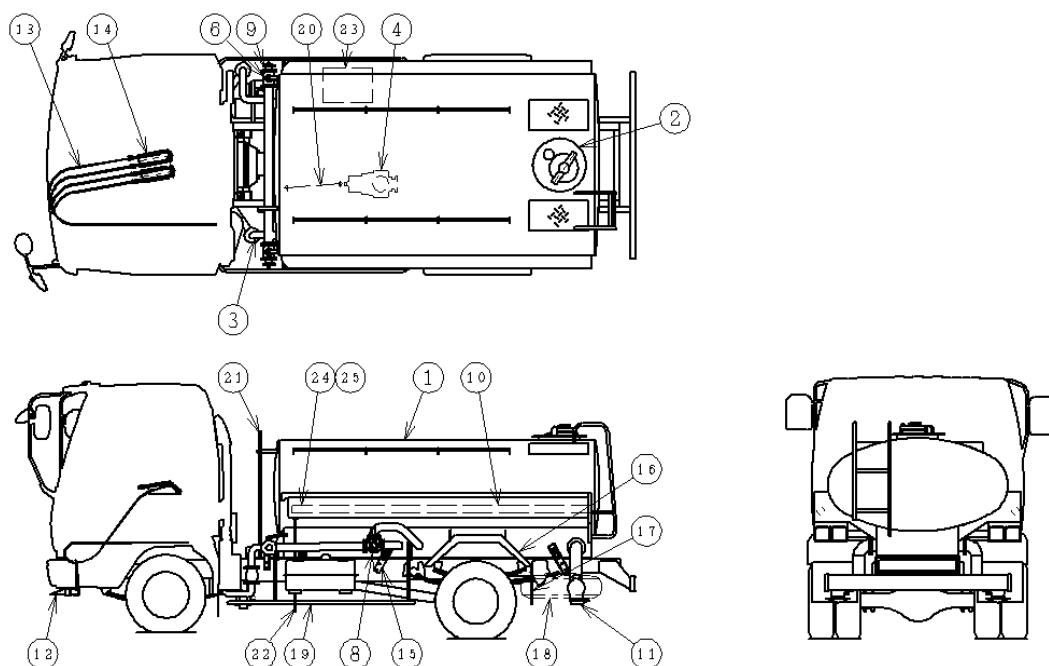
1. 給水車・散水車 架装物の構造概要

1.1 主要品目図

(本図は散水車の例を示しますが、給水車も同様のレイアウトとなっています。)



独立エンジン式散水車



PTO駆動式散水車

1.2 主要品目表

前ページの主要品目図と併せてご覧ください。

品目番号	主要品目	備考
1	タンク	
2	マンホールカバー (点検口)	
3	パイピング	
4	ポンプ	
5	エンジンポンプ	独立エンジン式の場合のみ
6	2ウェイボールコック	
7	3ウェイボールコック	
8	4ウェイボールコック	
9	コックジョイント	
10	吸水ホース	
11	散水弁	
12	散水ノズル	
13	コントロールワイヤー	
14	操作レバー	
15	マウンティングブラケット	
16	リヤフェンダ	
17	マッドガード	
18	スペアタイヤキャリア	
19	サイドバンパ	
20	ドライブシャフト	PTO 駆動式の場合のみ
21	レベルゲージ	
22	ドレンホース	
23	外装部品	
24	ストレーナ	
25	藤かご	

(注記) 本名称は一般的な取付け例を示した一例であり、具体的な取付け部品は車両毎に異なる場合があります。

2. 給水車・散水車 架装物の解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理Ⅰ (受入れ、積載物確認)	積載物は水ですが、水以外の積載物が積まれている可能性もありますので、必ず積載物を確認して下さい。 (石油、化学製品が積まれた痕跡が確認できた場合は、タンクローリー解体マニュアルに従って処理する必要があります。)	タンク内に入る場合、酸欠に十分注意して下さい。
	事前処理Ⅱ	主要な外装部品を外す。	
車両全体	架装物 (タンク)	マウティングブラケット等のボルトを取外し、シャーシと架装物を切り離します。	PTO 駆動式の場合、ドライブシャフトがシャーシ側とつながっているため、切り離します。
車両全体	タンク側	タンク側付属品を取外す。	
1	タンク	溶断、切断等により、裁断し材質により分別します。	切断ヒューム、粉塵等に注意して下さい。材質は鉄、ステンレスが一般的に使われています。
2	マンホールカバー (点検口)	金属類とゴム、樹脂類に分別します。	材質は鉄、ステンレスが一般的に使われています。
3	パイピング	同上	同上
4	ポンプ	同上	ドレン等から内部残液を抜いて下さい。
5	エンジンポンプ	独立エンジンポンプを取外し、エンジンの処理は専門業者へ委託します。ポンプは金属類とゴム、樹脂類に分別します。	燃料を抜き取る場合は引火に十分注意して下さい。
6	2ウェイボールコック	金属類とゴム、樹脂類に分別します。	
7	3ウェイボールコック	同上	
8	4ウェイボールコック	同上	
9	コックジョイント	金属類とゴム類に分別します。	
10	吸水ホース	金属類とゴム、樹脂類に分別します。	
11	散水弁	同上	
12	散水ノズル	同上	
13	コントロールワイヤ	取外します。	
14	操作レバー	金属類と樹脂類に分別します。	
15	マウティングブラケット	金属類とゴム類に分別します。	
16	リヤフェンダ	取外し、分別します。	
17	マットガード	同上	

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
18	スペアタイヤキャリア	取外し、分別します。	
19	サイドバンパ	同上	
20	ドライブシャフト	同上	
21	レベルゲージ	同上	
22	ドレンホース	同上	
23	外装部品	取外し材質別に分別します。	
24	ストレナ	取外し、分別します。	
25	藤かご	同上	

3. お問い合わせ窓口

本解体マニュアルに関しまして、お問い合わせ事項等がございましたら下記までお願い致します。

新明和工業株式会社 特装車事業部 開発部

TEL : 0283-23-2226